

# 第3回 瀬棚町議会定例会

第3回瀬棚町議会定例会が9月7日から9月16日（8日から15日まで休会）まで開かれ、一般質問や補正予算のほか、議案9件などが審議されました。決まった内容は次のとおりです。

## 平成15年度各会計決算を認定 台風18号による災害復旧経費を追加補正

### 補正予算

●平成16年度一般会計補正予算（第4号）  
予算総額に九、一六八万七千円を追加し、総額二九億八、七五六万四千円となりました。

●平成16年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）  
本年度の老人保健拠出金の額が確定したことなどにより、三、二二〇万三

千円を追加し、総額三億二、二八八万円となりました。

●平成16年度国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）  
X線フィルム保管用ラックなどの備品購入費として、一八万七千円を追加し、総額三億五、〇七七

万八千円となりました。

### 同意

●瀬棚町教育委員会委員の選任  
任期満了に伴い、引き続き現職の「鶴入進」委員（本町6区）を選任することとしました。

### 認定

- 平成15年度瀬棚町一般会計歳入歳出決算認定
- 平成15年度瀬棚町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定
- 平成15年度瀬棚町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定
- 平成15年度瀬棚町老人保険特別会計歳入歳出決算認定
- 平成15年度瀬棚町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定
- 平成15年度瀬棚町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定
- 平成15年度瀬棚町営農用水道事業特別会計歳入歳出決算認定
- 平成15年度瀬棚町公共下水道事業特別会計歳入

### 歳入歳出決算認定

●平成15年度瀬棚町風力発電事業特別会計歳入歳出決算認定



### 補正予算（追加）

●平成16年度一般会計補正予算（第5号）  
台風18号による災害の復旧経費として五〇〇万円を追加し、総額二九億九、二五六万四千円となりました。

### 要望意見書

総理大臣及び各関係大臣などに対する、次の要望

意見書の提出について決定しました。

- 道路整備に関する要望意見書
- 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する要望意見書
- 郵政民営化に反対する要望意見書

### 一般質問

6名の議員からの一般質問の質問事項についてご紹介いたします。くわしい答弁内容は、後日発行の議会たよりをご覧ください。

- 農村地区の下水道の整備促進を
- 介護老人保健施設の建設について
- 須築川ダムの撤去について
- 三本杉トンネルの安全対策とトンネルの取り除きについて
- 檜山北部広域連合の解散について
- 合併時における職員の

### 処遇について

- 洋上風力発電事業の経営状況は
- 洋上風力発電事業の将来展望は
- アンケート調査で意見集約を
- 合併問題について（当初自立を目指した具体的方策は）
- 合併問題について その2（財政建て直しのための行政改革について）
- 漁業振興について
- 農業振興について
- 道の医療費助成制度の維持について
- 農畜産物加工センターの貸付について
- 広域連合に対する町長の考え方について
- 自立の公約を捨てて、合併を選択するのは、財政破綻が原因ではないか
- 徹底した財政改革による、自立のための最善の努力について
- 合併に対する不安の声に、どう応えるのか
- 自立か合併かの最終判断は、町民多数の意思に従うべきではないのか

# 卒煙のススめ

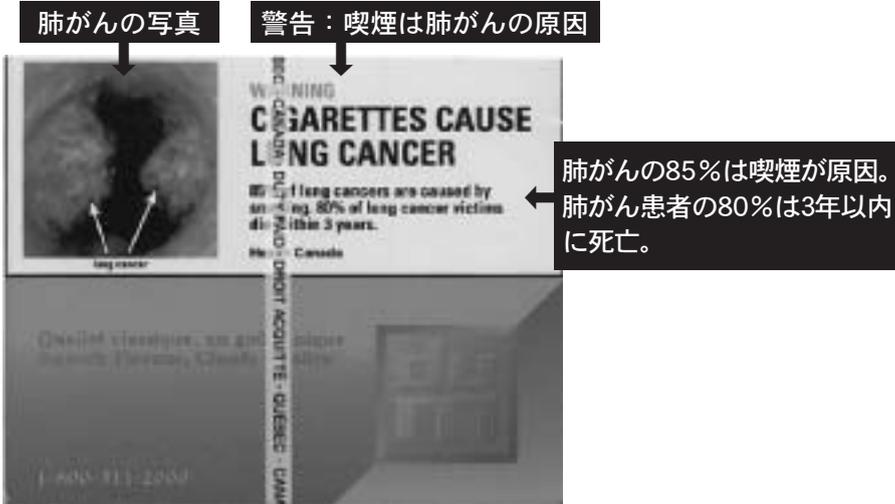
瀨棚町国保医科診療所医師 吉岡和晃

## 第1回 タバコの雑学



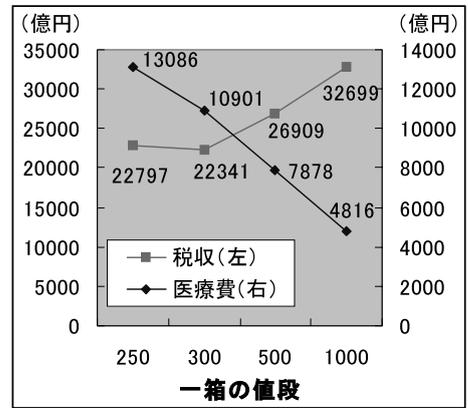
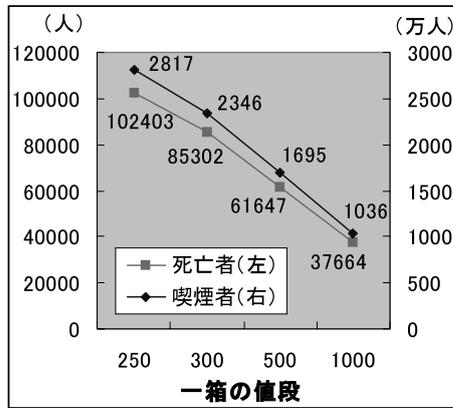
### 1 海外のタバコの箱にはさまざまな警告が！

右はカナダのタバコの箱です。半分以上が具体的な警告に使われ、肺がんの写真も載っています。日本でも来年夏からこのようになります。海外では、タバコ会社は「公害企業」「犯罪企業」と位置づけられ、社会的責任を厳しく追及されています。健康被害に対する高額な訴訟も多発しています。



### 2 医療経済研究機構(財団法人)が平成13年にまとめた試算です。

平成11年のタバコによる社会的損失は、7兆1,540億円でした。(損失の内訳：医療費1兆3,086億円、労働力の損失5兆8,454億円) 同年のタバコ税収は、2兆2,797億円でした。つまり、タバコは年間5兆円にせまる社会的な赤字を出しています。では、もしタバコが値上げされたら？



値段は300、500、1000円の3段階で試算されています。予想では喫煙者が減り、タバコによる死亡者も減ります(左図)。病気が減って医療費が減り、火災も減り、未成年者の喫煙も減り、なおかつタバコ税収も増える結果になっております。(右図)。社会的にもいいことづくめの結果ですね。

## 瀨棚商業高校が無煙化されました！

瀨棚商業高校の敷地内が、10月1日より全面的に禁煙になりました。これは、北海道教育委員会が「道立学校は敷地内を全面的に禁煙にする」と決定したためのもので、当然、時代の流れです。札幌市でも、平成16年9月1日より市立の教育施設(幼稚園や小中高校など、計337施設)が全面禁煙になりました。未成年者の喫煙を防止するうえで、非常に素晴らしいことです。未成年者の喫煙は、絶対に許されません。タバコを早く吸い始めると、その分だけ病気になる可能性が高くなるからです。タバコは、私たちの身の回りに、当たり前のように存在しています。そして、タバコによる健康被害も、残念ですが、私たちの身の回りですばしば見受けられます。なぜ、タバコが存在するのでしょうか？なぜ、タバコはやめられないのでしょうか？タバコをやめる良い方法はあるのでしょうか？タバコによる健康被害は重大です。でも、タバコの害について子どもたちは、詳しく知りません。それを知っていたら、タバコを吸わなかったかもしれません。タバコとはどんなものか、この機会に今月から数回に渡って紹介していきたいと思ひます。